

平成28年度の主な事業・経費

定住・住環境対策として導入した置戸町森と住まいの支援事業、住宅改修奨励事業は、多くの町民の利用が見込まれることから合わせて1,100万円を計上しました。平成25年度からふるさと銀河線跡地に公営住宅5棟10戸を建設しましたが、引き続き市街地中心部への建設要望が大きいことから本年度は、3棟6戸の建設費や、翌年度以降の外構工事に係る実施設計委託として200万円を計上しました。

- ・置戸町森と住まいの支援事業 600万円
 - ・置戸町住宅改修奨励事業 500万円
 - ・公営住宅建設工事 1億1,990万円
 - ・公営住宅外構工事 880万円
 - ・公営住宅外構造成実施設計委託 200万円
- 地域公共交通対策として、置戸から北見市等へ通学する学生に対するバス通学定期補助事業の補助率を1/3から2/3へ引き上げ、子育て世帯に対する経済的支援を図ります。
- ・バス通学定期運賃補助事業 1,152万円



社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）は、平成28年1月より運用が開始されましたが、関連するシステム改修費用として494万円を計上しました。

- ・番号制度システム改修事業 494万円
- 民生関係では、老人ホームに対して指定管理制度を導入していますが、運営体制を継続的に支援する経費として老人福祉施設指定管理委託料9,497万円を計上しました。
- ・老人福祉施設指定管理委託料 9,497万円
- 児童福祉関係では、高校生までの子育て家庭を対象に医療費の自己負担の一部を金券で交付する健やか子育て応援事業には、引き続き185万円を計上しました。また、置戸町こどもセンターなど保育施設を利用する多子世帯の保護者に対して保育料減免を実施し、子育て世帯の負担軽減を図ります。
- ・健やか子育て応援事業 185万円

保健衛生関係では、各種検診や予防接種への助成、妊婦一般健康診査への公費負担や子宮頸がん等の予防接種についても継続して行います。

関係医療機関との連携を強化するため、置戸赤十字病院への運営助成費として4,420万円の助成を行います。

- ・置戸赤十字病院医療施設充実事業 4,420万円
- 農業関係では、道営事業として、継続して春日川東線の農道整備に7,050万円を計上しました。生産性の高い農業実現のため、農業用排水施設、区画整理等を総合的に実施する畑地帯担い手支援型事業として4,894万円を計上しました。農業者の草地整備を行うため草地畜産基盤整備事業として757万円を計上しました。畜産関係では、釧北牧場の送水管布設替えに490万円を計上し、畜産農家が安心して預託できるよう施設の充実を図ります。
- ・農道整備特別対策事業 7,050万円
 - ・道営農業競争力強化基盤整備事業 4,894万円
 - ・草地畜産基盤整備事業 757万円
 - ・釧北牧場送水管布設替工事 490万円

造林事業として1億1,794万円を計上し、下刈りや除間伐等の実施により町有林の整備に努めます。民有林については、未来につなぐ森づくり推進事業に対し、民有林振興事業補助金として1,452万円を計上し、人工造林や除間伐を進め、豊かな森林の育成に努めます。

- ・造林事業 1億1,794万円
- ・置戸町民有林振興事業 1,452万円

商工関係では、街路灯のLED化を継続するため、デザイン灯108灯分の1,026万円を計上しました。空き店舗改装および既存の店舗改装事業を1,120万円計上し、過疎化による商店街の空洞化を防ぐとともに、商工業の活性化を図ります。また、夏まつり関連では、人間ばん馬大会が第40回の節目の年であることから、記念誌や記念品作成などの経費として263万円を計上しました。

- ・置戸町街路灯設置事業 1,026万円
- ・置戸町美しい商店街奨励事業 500万円
- ・置戸町未来の起業事業 620万円
- ・夏まつり記念誌発行等事業 263万円

土木関係では、橋梁の老朽化対策のため平成24年度に長寿命化修繕計画を策定しましたが、この計画に基づき、橋梁の予防的な修繕を行うために6,400万円を計上しました。また、その事前点検として橋梁点検委託料2,000万円を計上しました。